



おくまんさま



令和6年12月 年末号 第96号

◇ 八月〜十一月の動き

九月一日に稻荷神社例祭・天満神社風日祭・戦没者慰霊祭、九月十九日にお三島様例祭、九月二十三日に熊野神社例祭・山菜採り安全祈願祭をとり行いました。

十一月二十一日に酒田市で行われた神社関係者大会に参加しました。

◇ 境内清掃作業

八月三十一日に高砂会の皆さんが天神様の境内清掃を行ってくださいました。おかげさまで翌日はきれいな境内で風祭と戦没者慰霊祭ができました。どうもありがとうございました。



◇ 鮭川村教委見学

九月三日、鮭川村教育委員会の方々が研修・見学のため熊野神社においでになりました。拝殿内で熊野神社の歴史や本殿と拝殿の構造等を説明させていただきました。説明後に質疑応答を行い、境内を散策された後、記念写真撮影をして次の見学先に向かわれました。



◇ 巫女舞奉納

熊野神社例祭において昨年度大祭で巫女舞を舞ってくださった巫女さんたちが今年も熊野神社例祭で巫女舞を奉納してくださいました。舞うたびに上手になります。皆様もとてもお喜びになり、ご加護をくださることと思います。まことにありがとうございました。

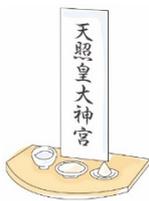
◇ 神宮大麻頒布

今年もお伊勢様の御札をお配りする時期となりました。お配りするお札は伊勢神宮から直接送られてくるお札で、南陽市熊野大社とおくまんさまでもご祈禱した御利益のあるお札です。また旧暦や一粒万倍日、大將軍の方位などがわかる山形県神社庁暦もお配りしております。みなさまどうぞお受けください。



◇ 訃報

昭和五十五年から平成三十年まで三十八年の長きにわたり地区内各神社の護持運営にご尽力され、湯野沢熊野大祭の開催にも大きく



◇ あとがき

ご貢献されました菅井市太郎様が九月七日帰幽されました。特に荒敷稻荷神社の護持運営には多大なるご貢献をいただきました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



今年は正月早々の能登半島地震に始まり、県内でも七月二十五日に豪雨災害が発生するなど災害の多い年でした。湯野沢地区でも七月と九月の大雨では一時側溝から水が溢れ心配しましたが幸いそれ以上大きな被害はなくほっと胸をなでおろしました。来年は災害の少ない年になることをお祈り申し上げます。

さて、今年村山市は市制施行七十周年を迎えました。十一月一日の記念式典では式場で奴と鹿子踊が披露されました。七十年前の村山市誕生を祝って行われた村

山まつりでも奴が振られました。熊野神社にはその時に振った奴の写真が残っています。七十年後、再び奴と鹿子踊が式典会場において披露されたことは誇らしいことです。今後は市制施行百周年の時も披露できるようにならずと伝統を守り伝えてまいりましょう。

裏面に年末年始の行事予定を掲載しましたのでどうぞご覧ください。今年も神社運営にご協力をいただきありがとうございます。来年も引き続き神社運営につきご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



年末年始行事のご案内

○十二月三十日

古札焼納祭

今年一年間ご家庭とご家族をお護りしていただいたお札やお守り、縁起物などを、お祓いして浄火でお焚き上げします。カレンダー、アルバムなどご祈禱をうけていないものはお焚き上げしません。気になる方はお祓いはいたしますので、お祓い後お持ち帰りになり通常どおり廃棄してくださるようお願いいたします。

天満神社にて

午後三時頃から

○十二月三十一日

年越しの大祓

神前で大祓詞を奏上し、今年後半、知らず知らずの間に積もった罪穢れを人形に移してお祓い申し上げます。

熊野神社にて

午後十一時四十五分から

○一月一日

若水汲み

年明けと同時に水汲み役とお供え役が今年初めて汲んだ若水を御神前にお供えして、今年もよい年になるよう御祈願します。

熊野神社にて

午前〇時から

歳旦祭(一回目)

若水汲みに引き続き、地区内の今年一年の平安と地区民の家の安全・健康長寿をご祈願いたします。神事に続き初詣まきを行います。当たり飴を拾った方には授与品をさしあげます。初詣の皆様全員には紙絵馬符をさしあげます。

熊野神社にて

午前〇時五分から

歳旦祭(二回目)

年明けに地区内の今年一年の平安と地区民の家の安全・健康長寿をご祈願い

たします。お参りの方に初詣と紙絵馬符をさしあげます。

熊野神社にて

午前九時から

○一月五日

合格祈願祭

天神様御神前に合格祈願を行い、参列者に合格はちまきと御守、合格祈願の絵馬をお渡しします。絵馬に志望校や決意を書いてお納めください。

天満神社にて

午前十時から



○年末年始のご祈禱について

正月期間中の厄払いや合格祈願祭等各種ご祈禱はご希望の時間が重ならないように日程を調整させていただきます。お早めに社務所までご予約ください

○除雪・駐車場について

三十日〜三が日まで神社までの道が除雪されますが、境内に駐車スペースは数台分しかありませんので、地区内の方はなるべく徒歩でおいでいただければ幸いです。

○境内通路について

当日の天候にもよりますが、境内の参道や階段は積雪、凍結していることが予想されます。転倒しない履物と服装でおいでください。また境内の樹木と神社の屋根からは時々落雪があります。神社境内、特に神社入口近く、屋根のすぐ下を通行の際には十分ご注意の上ご通行ください。

その他ご不明な点がありましたら社務所までご連絡ください。

お問い合わせ先

○二三七(五四)三六一二

